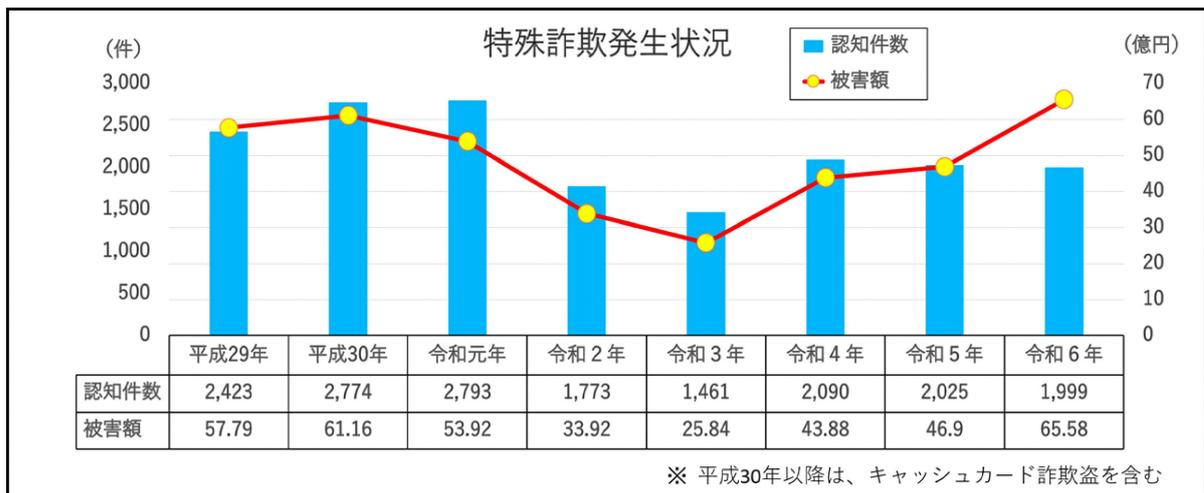


1 特殊詐欺の認知状況

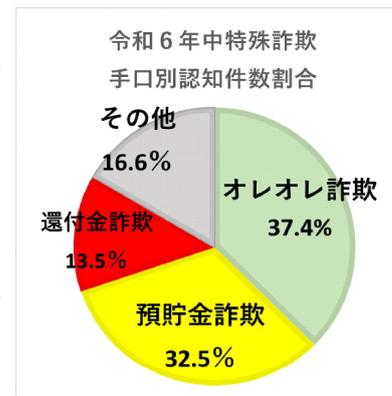
(1) 認知状況の推移

令和6年中、県内の特殊詐欺認知件数は1,999件（前年比-26件）被害額は約65億5,800万円（前年比+約19億4,900万円）と認知件数は減少、被害額は増加しています。



(2) 発生している手口の特徴

令和6年中、息子や孫等の親族を装って、金銭等をだまし取るオレオレ詐欺と警察官や金融機関職員等を装い、「あなたの口座が犯罪に利用されている。キャッシュカードの交換手続きが必要。」などと言って、キャッシュカードなどをだまし取る「預貯金詐欺」が、特殊詐欺認知件数全体の約7割を占めています。



2 固定電話対策

犯人からのだましの電話は、そのほとんどが自宅の固定電話にかかってくることから、犯行グループからの電話を直接受けないために、留守番電話の常時設定や迷惑電話防止機能を有する機器の普及促進のほか、NTTによるナンバーディスプレイ等の無償化サービスの周知、国際電話番号からの発着信をブロックする国際電話不取扱受付センターへの申込みを促進するなどの固定電話対策を推進しています。

このチラシを見た方は今すぐ電話をブロック！

国際電話番号を使った詐欺が急増しています！

海外からの着信が必要ですか？
下記番号に連絡して、すぐに犯人と会話をしない対策を！



国際電話不取扱受付センター

0120-210364

オペレーター案内：平日午前9時～午後5時 自動音声案内：平日、土日祝24時間
※ 一部、回線によっては取扱いできない場合があります。
海外からの着信を拒否するだけでなく、海外への発信もできなくなります。

神奈川県警察

電話で「お金が必要」と言われたら それは **サギ!!**